

仕様・用途

	プロキア-1000S	プロキア-2000S	プロキア-500S
荷姿	18L ペール缶	18L ペール缶、 4L 減容ポリ容器	4L 減容ポリ容器
用途	鉱物系の油で汚れた 工場の床、壁、機械 設備等の洗浄	動植物系の油で汚れた 工場の床や壁の洗浄	厨房内機器類に焦 げ付き炭化した油脂 類の洗浄
標準希釈倍率	重度の汚れ：原液～10倍 中程度の汚れ：20倍 軽度の汚れ：40倍	重度の汚れ：原液～10倍 中程度の汚れ：20倍 軽度の汚れ：40倍	原液 または 2倍

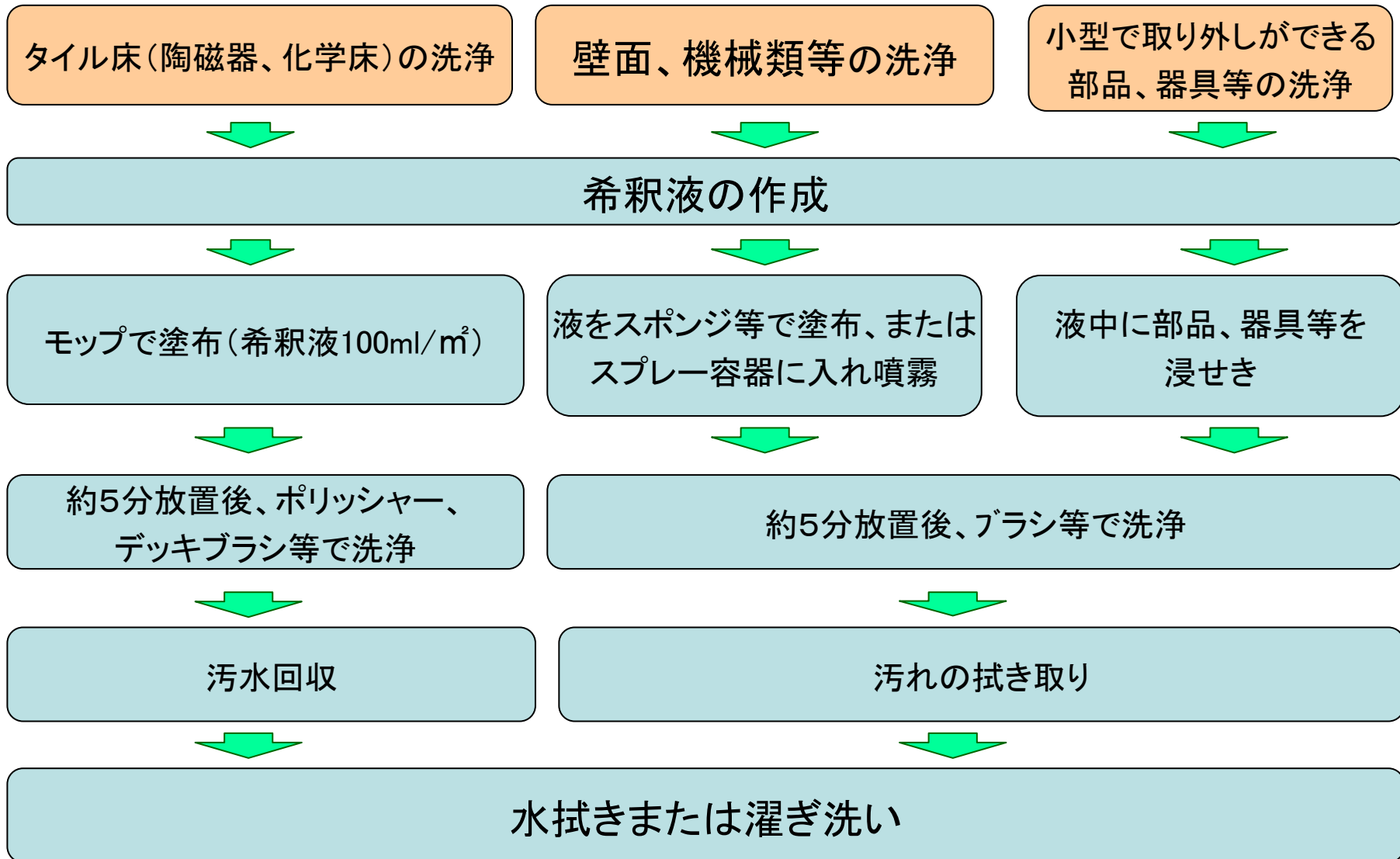
● プロギアー製品と一般アルカリ性床用洗剤との違い

製品 \ 成分	界面活性剤	ビルダー	溶剤	苛性アルカリ	その他	成分・使用上の相違点
プロギアー-1000S	◎	○	○	×	×	鉱物油系汚れに作用する界面活性剤が主成分。 高濃度(低希釈倍率)で使用。
プロギアー-2000S	○	◎	◎	×	×	動植物油と反応するアルカリビルダーと溶剤が主成分。 高濃度(低希釈倍率)で使用。
プロギアー-500S	△	○	○	◎	×	苛性アルカリ(苛性ソーダ、苛性カリ)が主成分。高濃度(低希釈倍率)で使用。
アルカリ性床用洗剤	◎	△	△	×	除菌剤、香料等	界面活性剤が主成分。アルカリがやや弱い。プロギアー製品より高希釈倍率で使用する。

◎ : 主成分、 ○ : 従成分、 △ : 少量含有成分、 × : 非含有成分

使用方法

プロギアー1000S、2000Sの場合



使用方法

プロギア-500Sの場合

オーブン、グリルなどに付着した炭化した油汚れの洗浄



原液または2倍液を用意する



汚れた対象面が加熱できる場合は、
70～80℃程度にまで加熱する。



スポンジ等で洗剤液を塗布（塗布量 100～150ml/m²）



汚れが浮き上がったら、ブラシ、スクレーパーでこすり洗いする



水または温水で濯ぎ洗いする

使用上の注意点

使用前に容器表示を確認の上、使用してください。
特に、注意すべき事は以下の通りです。

- ・アルミ、銅、真鍮、亜鉛等の金属面、リノリウム、ガラス等アルカリに弱い素材には使用できません。
- ・塗装されたものに使用する場合は、異常のないことを確認の上使用してください。（但し、プロギアー500Sは使用不可）
- ・ステンレス板に使用する場合、種類によって表面が侵される場合があるので注意してください。磁性のある(磁石がくっつく)ステンレスは、表面光沢がある上、表面が侵されることが多いので注意してください。
- ・小分けする場合、アルミ容器や飲料容器には、絶対に入れないでください。容器の破裂事故、誤飲事故につながる可能性があります。
- ・プロギアーは強アルカリ性の腐食性のある洗剤です。使用または取扱い時は必ず適切な保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用してください。